

# 令和7年度 第1回 松山市子ども・子育て会議 全体会 会議録

## 1. 日時

令和7年7月30日（水）14:00～15:00

## 2. 場所

松山市保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室

## 3. 当日の出席者等

### (1) 出席委員（19名）（五十音順、敬称略）

安藤 有紀, 池田 秀彦, 宇津見 亮子, 大原 淑子, 鬼頭 裕美, 小助川 元太,  
實藤 むつみ, 竹安 美月, 田中 美紀, 友川 礼, 中岡 彩, 中川 恵津子,  
中島 康史, 二宮 一朗, 濱田 由紀, 渕上 悟, 村岡 則子, 安永 耕造, 渡部 梨乃

### (2) 事務局

井出こども家庭部部長及び事業関係担当課等長並びに担当者

## 4. 傍聴の可否

可（傍聴者0名）

## 5. 会議次第

### (1) 開 会

### (2) 委員及び事務局職員紹介

### (3) 会長及び副会長の選出

### (4) 確認・報告事項（事務局説明）

- ①松山市子ども・子育て会議について
- ②松山市こども計画について
- ③こどもファシリテーター養成講座について
- ④第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について

### (5) 協議事項

- ①松山市こども計画の進捗管理に係るアンケート調査について
- ②松山市こども計画及び第3期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価方法の検討について

### (6) その他

#### 連絡事項

- ①まつやま こども・子育てサイト「にこっと」について
- ②2025 こどもまんなか松山大賞について
- ③連絡事項

### (7) 閉 会

## 6. 配布資料

- ・次第
- ・委員名簿
- ・指名書
- ・配席図
- ・資料 1 松山市子ども・子育て会議について
- ・資料 2 松山市こども計画について
- ・資料 3 こどもファシリテーター養成講座について
- ・資料 4 第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について
- ・資料 5 松山市こども計画の進捗管理に係るアンケート調査について
- ・資料 6 松山市こども計画及び第3期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価方法の検討について
- ・参考資料 1 松山市こども計画と各個別計画の位置づけ
- ・参考資料 2 まつやま こども・子育てサイト「にこっと」チラシ
- ・参考資料 3 2025 こどもまんなか松山大賞チラシ

# 会議録

## 1. 開会

### ・事務局

それでは、ただ今から、令和7年度第1回松山市子ども・子育て会議を開会させていただきます。

本日の会議につきましては、委員総数20名のうち、18名のご出席をいただいております。過半数に達しておりますので、松山市子ども・子育て会議条例第6条第2項の規定により、本会議が成立しておりますことを、ご報告させていただきます。

それでは、お手元に配布しております次第に沿って進行をさせていただきます。

本来であれば、会長に進行をお願いするところではありますが、会長の選出を行う、次第3までの間は、誠に僭越ではございますが、私が進行をさせていただきます。

まず、開会にあたりまして、松山市子ども家庭部長の井出より、ご挨拶を申し上げます。

～井出部長挨拶～

## 2. 委員及び事務局職員紹介

### ・事務局

続きまして、本日は委員改選後、及び今年度最初の会議となりますので、委員の皆様と市の職員をご紹介します。こちらでお名前を申し上げますので、恐れ入りますが、その場でご起立し、一礼の後にご着席ください。

～五十音順で委員紹介～

なお、松山市小中学校PTA連合会 副会長 伊藤 由美子 様は、ご都合により本日はご欠席となっております。

次に今年度の“事務局職員”を紹介させていただきます。

“子ども家庭部長” 井出 でございます。

“子ども家庭部副部長” 高橋 でございます。

“子ども家庭部子ども家庭センター長” 中野 でございます。

そのほか、関係課 一同でございます。

以上で、委員及び事務局職員紹介を終わります。

## 3. 会長及び副会長の選出

### ・事務局

続きまして、次第3. 会長及び副会長の選出についてですが、当会議の会長及び副会長は、会議条例第5条第2項の規定により、「委員の互選により定める。」こととしております。

どなたか会長のご推薦はございますか。

・委員 A

前回の会議でも会長を務めておられた小助川委員に会長をお願いしたいと思います。

・事務局

小助川委員を会長にご推薦いただきましたが、皆様よろしいでしょうか。

～拍手～

・事務局

ご異議がないようですので、小助川委員を会長とすることに決定します。続きまして、副会長について、どなたかご推薦はございますか。

・委員 B

前回の会議でも副会長を務めておられた村岡委員に副会長をお願いしたいと思います。

・事務局

村岡委員を副会長にご推薦いただきましたが、皆様よろしいでしょうか。

～拍手～

・事務局

ご異議がないようですので、村岡委員を副会長とすることに決定します。それでは、恐れ入りますが、小助川委員には、会長席の方へ、村岡委員には、副会長席の方へ移動をお願いします。それでは、小助川会長、村岡副会長から、それぞれご挨拶をいただければと思います。まず、小助川会長、よろしくお願ひいたします。

・会長

ただいま、ご推薦をいただきまして、前回から引き続き、松山市子ども・子育て会議の会長に就任することとなりました、小助川でございます。就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

令和7年3月に「松山市こども計画」と、「第3期松山市子ども・子育て支援事業計画」を策定して、今年度からは、その進捗管理を行うところでございます。

こどもや若者、子育てを取り巻く環境も大きく変化する中、計画にある各事業や施策がどう実施されているか、皆さんに確認していただき、よりよい施策の実施につながればと考えています。

今回から若者や中学校や高校の先生、また法人の代表の方も新たに委員に参画されたようですので、みなさまのご意見を頂戴しながら、円滑な会議運営に努めてまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、就任にあたっての挨拶とさせていただきます。

・事務局

ありがとうございました。それでは、次に、村岡副会長よろしくお願ひいたします。

・副会長

ただいま、ご推薦をいただきまして、引き続き副会長に就任することとなりました、村岡でござ

ございます。

小助川会長をはじめ、それぞれのお立場でご活躍されている委員の皆様のご協力を得て、精一杯努めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

・事務局

ありがとうございました。

それでは、松山市子ども・子育て会議条例第6条第1項の規定により、会長が「議長となる」旨の規定に基づき、ここから先は小助川会長に進行をお願いすることにいたします。

小助川会長、よろしくお願いいたします。

#### 4. 協議事項

・会長

改めまして、会長の小助川です。よろしくお願いいたします。

次の議事に進む前に、本日は、この全体会の後に、2つの部会に分かれて審議していただく予定ですので、円滑な議事進行にご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、今回が委員改選後、初めての部会となりますので、条例に基づき、私が各部会の委員を指名することになっているため、今から配布させていただきます指名書のとおり、委員の皆さまの部会を指名させていただきます。

～指名書の配布～

また、各部会の部会長と副部会長も条例に基づき、会長が指名することになっていますので、指名させていただきます。

教育・保育部会の部会長は、僭越ではございますが私が務めさせていただきます、副部会長は田中委員を指名します。

地域子育て部会の部会長は、村岡委員を、副部会長は友川委員を指名します。

各部会では、部会長と副部会長を中心に、各委員の皆さまは、それぞれのお立場で、積極的にご意見していただき、審議を進めていただければと思います。

(1) 松山市子ども・子育て会議について

・会長

それでは、次第4 確認・報告事項に進みたいと思います。

まず、(1)「松山市子ども・子育て会議について」、事務局から説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、「松山市子ども・子育て会議について」について説明～

・会長

松山市子ども・子育て会議についての説明でした。

今年度の審議事項や、各部会で審議する内容、スケジュールなどを示していただきました。主に確認の意味合いの内容でしたが、今の事務局の説明について、何かご質問などがありましたらどうぞ。なお、ご発言の際にはマイクを使用していただきますようお願いいたします。

～意見・質問なし～

・会長

よろしいでしょうか。それでは、次に進めさせていただきます。

(2) 松山市こども計画について

・会長

続いて、(2)「松山市こども計画について」、事務局から説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、「松山市こども計画について」について説明～

・会長

この会議での審議を経て、3月に策定した「松山市こども計画」について、新しい委員の方もいらっしゃるので、改めて計画の概要や、周知した実績の報告をしていただきました。

ただいまの事務局の説明について、何かご意見などがありましたらどうぞ。

～意見・質問なし～

・会長

よろしいでしょうか。それでは、次に進めさせていただきます。

(3) こどもファシリテーター養成講座について

・会長

続いて、(3)「こどもファシリテーター養成講座について」、事務局から説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、「こどもファシリテーター養成講座について」について説明～

・会長

今年度から新たに始める「こども意見反映推進事業」で、こどもからの意見を聴くファシリテーターの養成を行うということで、今年度は国や県とも連携した取組も含めて、養成講座を2回開催する予定との説明でした。

ただいまの事務局の説明について、何かご意見などがありましたらどうぞ。

・委員 C

ファシリテーター養成講座について、興味があったのですが、1回目のものは既に募集が終わっている状況での案内でした。2回目をされるのであれば、資料に書かれている参加対象の方以外の参加も可能なのか、また周知をどのようにされるのか教えていただきたいと思います。

・会長

ありがとうございます。事務局の方よろしくをお願いします。

・事務局

1 回目の 7 月開催の講座は定員も決まっていたことから、児童館職員の方から先に声をかけさせていただきました。2 回目の講座もまだ受講できていない児童館職員の方を先に案内することを考えていますが、2 回目の講座の募集人数や周知方法等については今後改めて検討します。また、この事業は今年度だけではなく、来年度以降も継続していきたいと考えています。以上です。

・会長

児童館の職員の方を優先しているとのことで、まだ受けられていない方もいるので、2 回目はそういう方を優先するが、募集人数等は今後検討されているということですが、よろしいですか。

・委員 C

多様な施設があるので、1 人でも良いので枠を設けていただけようご検討いただきたいと思います。

・会長

はい、ありがとうございます。事務局には検討をお願いしたいと思います。

・委員 D

1 回目の講座では松山市枠 16 名のうち何人が参加されたのでしょうか。こどもファシリテーターの方の役割は非常に大きいと考えますが、こどもファシリテーターがいらっしゃるということに関係機関にどのように周知していくのか、また、こどもファシリテーターとして養成された方の周知や公表の仕方をどうするのか、教えていただきたいと思います。

・会長

事務局から説明をお願いします。

・事務局

松山市からは 12 人の方が参加しました。こどもファシリテーターの方には、今年度は、ご自分の職場など、こどもとの関わりのあるところで意見反映を進めていただきたいと考えています。ファシリテーターの方の公表や、派遣の方法などについては検討を行っているところです。今年度は養成に力を入れて行い、来年度以降、どのように事業展開を行っていくか、検討を進めていきます。

・会長

貴重なご意見ですので、ぜひ検討していただきたいと思います。

(4) 第 2 期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について

・会長

続いて、(4) 第 2 期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について事務局から説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について」について説明～

・会長

今回行う点検評価は、第2期支援事業の令和6年度分で、この全体会では点検・評価方法についての説明、実際に点検・評価する令和6年度の実績については、この後部会で示されるということでした。

また実際の評価は部会での報告後、ご自宅等で評価していただき、8月15日までに事務局へ提出とのことでした。事務局で取りまとめて、10月頃に報告ということでした。

ただいまの事務局の説明にご質問等ございましたらお願いします。

～意見・質問なし～

・会長

それでは、この点検評価の方法について、各部会での事務局の報告を聞いた後、評価をお願いします。それでは次に進みたいと思います。

## 5. 協議事項

(1) 松山市こども計画の進捗管理に係るアンケート調査について

・会長

それでは、次第5「協議事項」の(1)「松山市こども計画の進捗管理に係るアンケート調査について」、事務局から説明をお願いします。

・事務局

～事務局から、「松山市こども計画の進捗管理に係るアンケート調査について」について説明～

・会長

今年度のアンケートはこども計画の進捗管理を目的としたもので、設問数は、策定時のものから少なくするものの、経年比較のために内容は同じにするという説明でした。ただ、事務局からの説明にありましたように、設問案に対する細かい文言等のご意見などは、所定の日、8月15日までに、事務局に意見書を提出してください。実際アンケートは、9月から10月に行う予定で、皆さんからのご意見も踏まえて、アンケート実施前に質問の報告を行うということでした。ただいまの事務局の説明について、何か意見などがありましたらどうぞ。

・委員 E

今回のアンケート調査は、対象が小学校5年生から39歳までの市内在住者となっていますが、40歳以上の人が対象に入っていないのはなぜか教えていただきたいと思います。子育ては、ずっと続きます。こどもが大学生でも、子育て中と言えると思いますが、そういった方には、おそらく50代の方も含まれると思います。40歳以上の方が対象外となると、私たちの意見は反映されてないのかという気持ちを少し感じたのですが、いかがでしょうか。

・事務局

アンケート調査の方法は、今現在検討を進めているところですが、委員のご意見を参考に、アンケート調査でどんなことを聞くために、対象の年齢をどう設定するのか、改めて整理し、設問案と一緒に提案させていただければと思います。

・会長

ほかにご意見はありますか。

・委員 C

(10) の設問は 18 歳以上が対象外、(13) の設問は小・中学生が対象外となっています。(10) は、今様々な諸問題を抱えておられる方がおられると思いますので、18 歳から 35 歳の方にもアンケートで聞いた方がいいかと思います。(13) についても、『すべての妊産婦、こども、子育て家庭を支援する「こども家庭センター」』ということで、こどもも対象になっています。小・中学生から名前だけでも知ってもらえれば、その後、15 歳以上に繋がっていくと思います。この設問を投げかけておくことで、松山市にこういうところがあるんだなということを知ってもらえるので、小・中学生も対象に聞いてみてはいかがでしょうか。

・会長

5 ページ 6 ページで、対象になってない設問について、対象に入れてはどうかというご意見でしたが、いかがでしょうか。

・事務局

ありがとうございます。検討させていただきます。

・会長

そのほか、よろしいでしょうか

・委員 F

昨年の計画策定の時のアンケートは娘も回答しました。その時の感想は、「設問が多すぎてしんどかった」ということでした。今回のアンケートは設問数が絞られて回答はしやすいと思いますが、前回のアンケートでは「どんな悩みがありますか」など、こどもたちの意見を聞く内容だったと思います。今回は「知っていますか」のような内容で、データとしては必要だと思いますが、もう少しこどもたちが、自分たちのことを聞いてくれているのかなと思えるようなものをプラスしても良いのではないかと思います。

・事務局

設問数が多くなると回答率が低くなるため、回答のしやすさや回答率なども考慮し、成果指標関係とこども施策関係で構成して、設問数を絞っています。ただ、こどもたちの自由な声や意見をしやすい設問があっても良いかと思いますので、自由記載欄の記載方法を工夫するなど、検討を進めたいと思います。

・会長

それでは、次に進めたいと思います。

- (2) 松山市子ども計画及び第3期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価方法について
- ・会長

協議事項(2) 松山市子ども計画及び第3期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価方法について、事務局から説明をお願いします。

- ・事務局

～事務局から、「松山市子ども計画及び第3期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価方法について」、説明～

- ・会長

これまで支援事業計画を点検・評価する中で、委員の皆さまからの意見もあり、来年度から子ども計画と第3期支援事業計画の点検・評価を行うことから、評価方法を今年度中に検討するとの説明でした。

先ほどのアンケートと同様に、今の点検・評価方法で改善すべき点があれば、8月15日までに、事務局へ意見書を提出してください。その意見も参考に、次回の全体会で案を提示して、年明け第3回の全体会で、来年度から行う点検・評価方法を決定するとのことでした。

ただいまの事務局の説明について、何かご意見などがありましたらどうぞ。

- ・委員D

先ほど説明のあった子どもファシリテーターについて、質の評価の部分で活用することは可能でしょうか。質の評価となると、生の子どもさんの声というふうに考えましたが、これから評価方法を検討する中で、こちらから提案してもよろしいでしょうか。

- ・事務局

ご提案いただいたものは検討させていただきますので、ご提出いただければと思います。

## 6. その他

- ・会長

以上で、本日の議事はすべて終了いたしました。これまでの議題を通して、改めて質問等はございませんか。

～意見・質問なし～

- ・会長

それでは、以上をもちまして、本日の審議を終了します。本日は様々なご意見をいただきまして、非常に良かったと思います。8月15日までの提出物がいくつかありますので、引き続きよろしく願いいたします。それでは事務局にお返しします。

- ・事務局

ありがとうございました。

事務局から、連絡事項として3点お知らせがあります。

まず、1点目は、お手元にお配りしております【参考資料2】のまつやま こども・子育てサイト「にこっと」についてです。

サイト内に「にこっとまっぷ」などの新しい機能を追加して先週7月22日に公開しました。「にこっとまっぷ」では、こどもの居場所や、子育て支援に関連する施設を11のカテゴリー別に表示しており、地図から簡単に検索できるようになりました。資料の二次元コードなどからご覧いただければと思います。

2点目は、【参考資料3】のこどもまんなか松山大賞についてです。

市内の企業や団体が行っている、こどもや若者、子育て家庭を支援する活動を表彰し、社会全体でこどもまんなか社会の実現に向けた気運を高めるため、昨年8月に「こどもまんなか松山大賞」を創設しました。現在、今年度の「こどもまんなか松山大賞」となる活動を募集中です。委員の皆様にも、支援活動を行っているお知り合いの企業や団体の方がいらっしゃいましたら、広くご紹介いただけますと幸いです。

最後に3点目は、次回の会議の開催予定です。次回は10月頃の開催を予定しています。大変お忙しいところ恐縮ですが、引き続き、よろしくお願いいたします。

また、本日の会議にご参加いただいた委員は全体で19名となりましたので、ご報告させていただきます。

## 7. 閉会

### ・事務局

以上をもちまして、「令和7年度 第1回 松山市子ども・子育て会議の全体会」を閉会いたします。

委員の皆様におかれましては、円滑な議事の進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

この後、約10分間の休憩の後、この場所にて「地域子育て部会」、中会議室にて「教育・保育部会」を開催いたします。

教育・保育部会の委員の皆さまは、移動をお願いします。地域子育て部会の委員の皆さまは、会場のレイアウト変更を行うため、大変申し訳ございませんが、後方に椅子をご用意しておりますので、お待ちいただければと思います。準備が整いましたら、改めてご案内いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本日は、ご出席いただき、誠にありがとうございました。